

にちにち通信

Monthly newsletter

Vol.2

明けまして
おめでと
ございます



昨年10月に始まったペアレンツプログラム「にちにち」では、多くの方に認知していただき、無料相談やプログラムへのご参加をいただきました。3ヶ月が経過し、嬉しい実践の報告もあり、お子さんや親御さんの変化に驚くことが多々ありました。一生懸命子育てに向き合われている姿に感謝し、私も多くのことを学ばせてもらいました。本当にありがとうございました。

本年も、みなさまの子育てのお手伝いができるよう精進してまいりますので、ぜひ今後もよろしくお願いいたします。

にちにち専任講師 KUMI

実践報告

小1男の子。普段からイライラが爆発したり、癇癪が起きやすいお子さんでした。プログラム導入により「学習中に間違いを指摘すると、母に暴言や嫌な態度をとる行動」について、ピンポイントで行動変容のアプローチをしてみたところ、学習中の癇癪だけでなく、普段のイライラによる癇癪も減って、自分でイライラを解消する方法を習得して、気になる行動が全体的に減りました。受講した母も「なんか以前より怒ることが減ってます！」と喜ばれています。ぜひ参考にしたい事例です！

イライラの向き合い方

左の事例のお子さんもそうですが、イライラした時にどのような行動で解消するか、ということに関して、子どもは極端に行動のレパートリーが少ないということを大人は気づいてあげることが大切です。

イライラしてしまうのは悪いことではなく、行動が問題であり、物を投げる、暴言を吐く、人を叩くなどの望ましくない行動ではなく、クッションを殴る、新聞紙をぐしゃぐしゃにするなど、許される行動を教えてあげることから始めてみると、それだけでも行動が落ち着きます。